

# SU抵抗性雑草に効く!! さまざまな雑草

## 特 長

①SU抵抗性雑草をはじめ広範囲の雑草に効く!



ホタルイ



コナギ



クログワイ



コウキヤガラ

②移植直後～ノビエ2.5葉期まで散布できる!



3つの有効成分で  
高い効果を発揮!!

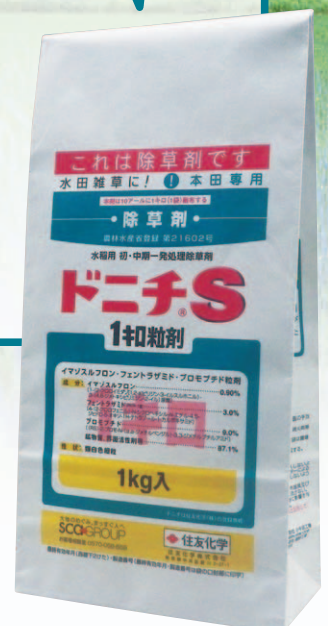
ホタルイ等に  
効果の高い

**ブロモブチド**  
配合

③省力的な田植同時散布が可能!



便利な  
4kg袋も  
あります。



ブロモブチド  
配 合  
プロモブチド

SU抵抗性雑草対応タイプ

水稲用初・中期一発処理除草剤

# ドニチS<sup>®</sup> 1kg粒剤

# ドニチS1粒剤

| 有効成分および含有率 |       |
|------------|-------|
| イマズスルフロ    | 0.90% |
| フェントラザミド   | 3.0%  |
| プロモブチド     | 9.0%  |



ホタルイ等に  
効果の高い  
プロモブチド  
配合

## 特長

① **SU抵抗性雑草（ホタルイ、コナギなど）をはじめ  
広範囲の雑草に効く。** ※SU抵抗性とはスルホニルウレア系除草剤抵抗性を示します。

② **移植直後～ノビエ2.5葉期まで散布できる。**  
初期除草剤との体系でも使用でき、雑草の発生状況や草種（クログワイ、シズイなど）に  
応じて、最大で移植後30日まで散布が可能です。

③ **省力的な田植同時散布が可能。**

### 上手な使い方

#### 散布量

10a当り1kg  
(1袋)

#### 均平化作業・植付けはていねいに

田面が均平なほど安定した効果が  
得られます。植付けはていねいに、  
浅植え、浮き苗が生じないように  
して下さい。

#### 水管理

散布後3～4日間は  
湛水状態を保ち、  
散布後7日間は  
落水、かけ流しは  
しないで下さい。

#### 田植同時散布を行う場合

- ① 極端に土のもどりが悪い水田では使用しないで下さい。
- ② 田植同時処理はひとひたの浅水で行って下さい。
- ③ 田植が終わった部分に薬剤が落下するように散布して下さい。
- ④ 散布後、水尻を止め、速やかに湛水深3～5cmまで入水し、  
水口を止めて下さい。

### 適用と使用方法

2018年6月現在の登録内容

| 作物名  | 適用雑草名                                                                                                                                                                                     | 使用時期                                  | 適用土壌   | 使用量<br>(/10a) | 本剤の<br>使用回数 | 使用方法                            | 適用地帯                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|--------|---------------|-------------|---------------------------------|------------------------|
| 移植水稲 | 水田一年生雑草 及び<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ(北海道を除く)<br>ヘラオモダカ(北海道、東北)<br>ヒルムシロ<br>セリ<br>シズイ(東北)<br>オモダカ(近畿・中国・四国)<br>クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国)<br>コウキヤガラ(関東・東山・東海)<br>アオミドロ・藻類による表層はく離 | 移植時                                   | 砂壤土～埴土 | 1kg           | 1回          | 田植同時<br>散布機で<br>施用              | 全域の普通期<br>及び<br>早期栽培地帯 |
|      |                                                                                                                                                                                           | 移植直後～<br>ノビエ2.5葉期<br>ただし、<br>移植後30日まで |        |               |             | 湛水散布                            |                        |
| 直播水稲 | 水田一年生雑草 及び<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>セリ                                                                                                                                        | 稲1葉期～<br>ノビエ2.5葉期<br>ただし、<br>収穫90日前まで |        |               |             | 湛水散布<br>又は<br>無人ヘリコプター<br>による散布 | 全 域                    |

直播水稲でも  
使えます。

イマズスルフロを  
含む農薬の総使用回数  
2回以内

フェントラザミドを  
含む農薬の総使用回数  
1回

プロモブチドを  
含む農薬の総使用回数  
2回以内

### 主要雑草に対する散布適期

|      |                                         |        |                         |       |         |                      |            |
|------|-----------------------------------------|--------|-------------------------|-------|---------|----------------------|------------|
| ノビエ  | 2.5葉期まで                                 | ミズガヤツリ | 2葉期まで                   | シズイ   | 草丈3cmまで | コウキヤガラ               | 発生始期まで     |
| ホタルイ | 2葉期まで                                   | ヘラオモダカ | 2葉期まで [但し東北は<br>発生始期まで] | オモダカ  | 発生始期まで  | セリ                   | 再生前～再生始期まで |
| ウリカワ | 2葉期まで [但し北海道、東北、北陸、関東・<br>東山・東海は発生始期まで] | ヒルムシロ  | 発生期まで                   | クログワイ | 発生始期まで  | アオミドロ・藻類<br>による表層はく離 | 発生前まで      |

#### 【使用上の注意事項】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにしてください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のもものでは十分な効果を示さないの、有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないように適期に散布するように注意してください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
  - ①散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。②専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。
  - ③事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
  - ④散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、ほ場の端から5m離れた位置からは場内に散布してください。
  - ⑤水源地、飲料水等に本剤が流入しないよう十分注意してください。
- 直播水稲で使用する場合は、イネの根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用は避けてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいにおこなってください。
- 砂質土壌の水田や湛水の大きな水田(湛水深2cm/日以上)、極端な浅植えの水田及び軟弱苗を移植した水田では使用しないでください。
- 暑い多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえてください。
- 移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人ヘリコプターによる散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 散布器具は水管理に十分注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

30H6F18D85:ZS

2018年6月作成(全新企画社)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ  
SCA GROUP

住友化学

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号

お客様相談室 0570-058-669

農業支援サイト 農力 <https://www.i-nouryoku.com>

